

式辞

本日、ここに、鳥羽商船高等専門学校卒業証書授与式及び修了証書授与式を執り行うにあたり、本科卒業生七十二名の皆さん、専攻科修了生十二名の皆さん及び教職員一同が喜びを分かち合えますことを、心から嬉しく思います。

皆さんは、学校生活の中で、楽しかったこと、つらかったこと、悔しかったことなど、様々な思いが心をよぎっていることでしょう。しかし、皆さんは、無事、本校を卒業、修了する日を迎えられました。このことを誇りにし、自信にしてください。そして、ご家族の方々、先生方など、周りの人々の支えにより、このよき日を迎えることができたということを決して忘れないでください。

さて、本校は千八百八十一年に創立されて以来、今年六月には百四十周年を迎えます。卒業生の数は、皆さんを含めて七千五百名を超えました。その百四十年間、本校が掲げた教育理念は「進取、礼讓、質実剛健」です。今もしっかりと鳥羽商船高等専門学校に息づいていると私は信じています。

皆さんが鳥羽で過ごした五年のあいだに、世界は、大きく変化しました。新型コロナウイルス感染症の蔓延で、世界は、先が読めない状況が続いていますが、皆さんの個人的な今後の五年間は、確実に見通せます。今までの五年間の生き様が今後の五年間に反映するからです。しっかりと努力した人の今後の五年間は、しっかりと努力を続けることになります。その考え方を外挿すると今後の十年間も見えてくることになります。言い換えれば、まず今をしっかりと生きるということだけが、今後の十年間を保証することになるのです。しっかりと生きることが「立派そうな人間」にならずに、「立派な人間」になれるのです。

「進取、礼讓、質実剛健」という人間力を遺憾なく発揮されて、どのような環境で生活・仕事をして、世界の人々と真正面から向き合い、勇気と自信を持って、誰も見たことのない新しい世界へ第一歩を踏み出してください。母校は、皆さんをずっと、ずっと見守っています。

結びにあたり、卒業、修了する皆さんが、本校での学びや経験を貴重な財産として、鳥羽商船高専のプライドを持って、味わい深い人間に育ち、幸せな人生を送られることを、また、本校が「世界に羽ばたく鳥羽商船高専」として、益々発展することを祈念して、私の最後の挨拶とします。

令和3年3月14日
鳥羽商船高等専門学校長
林 祐司